

## 会 議 議 事 録 (要旨)

1 会議名	平成 29 年度 第 2 回長岡市地域公共交通協議会
2 開催日時	平成 30 年 2 月 16 日(金曜日) 午後 1 時 30 分から
3 開催場所	アオーレ長岡東棟 4 階 大会議室
4 出席者名	大塚会長、佐野副会長、天野委員、鈴木委員、松本委員、波塚委員、谷畑委員(代理)、本間委員(代理)、山本委員、小松委員、中林委員、小林委員 【欠席】石塚委員、高橋清吉委員、中山委員、高橋智彦委員
5 議題	<p>議決事項</p> <p>第 1 号 長岡市地域公共交通協議会規約の改正について</p> <p>第 2 号 川口地域自家用有償旅客運送の更新登録について</p> <p>第 3 号 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について</p> <p>第 4 号 平成 30 年度事業計画（案）について</p> <p>第 5 号 平成 30 年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>協議事項</p> <p>第 1 号 地域公共交通再編実施計画の基礎検討について</p> <p>第 2 号 公共交通空白地域（中之島地域）のデマンドタクシー実証運行について</p> <p>第 3 号 公共交通空白地有償運送（小国地域）の運行改善について</p> <p>第 4 号 長岡市地域公共交通網形成計画の実施状況について</p>
6 協議結果の概要	・議決事項 第 1 号～第 5 号について承認された。
7 審議の内容	
【交代委員の紹介】	交代委員の紹介
事務局	・大橋委員の後任として山本委員が就任。
【議決事項】	第 1 号 長岡市地域公共交通協議会規約の改正について
事務局	資料に基づき、議題を説明。  (質疑応答なし)
会長	・議決事項 第 1 号を承認してよいか。  (承認された)

<p><b>【議決事項】</b></p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>第2号 川口地域自家用有償旅客運送の更新登録について</p> <p>資料に基づき、議題を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に「運送」と「運行」という言葉が出てくるが、使い分けはしているのか。</li> <li>道路運送法上は「運送」である。利用者向けのものについては分かりやすいように「運行」も用いている。</li> <li>議決事項 第2号を承認してよいか。</li> </ul> <p>(承認された)</p>
<p><b>【議決事項】</b></p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>第3号 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について</p> <p>資料に基づき、議題を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルタクシーについて、国交省の補助が、防災協定を結んでいる自治体のみを対象とするようになった。ユニバーサルタクシーの普及に向けてご検討いただきたい。</li> <li>この件については、長岡市の財政負担の要望も含まれているものと理解している。今後も検討していきたい。</li> <li>例えば、タクシー専用駐車場を整備するなど、事業者と長岡市が協調して頑張っているところを見せると、競争率の高い補助も取りやすくなるのでないか。</li> <li>議決事項 第3号を承認してよいか。</li> </ul> <p>(承認された)</p>
<p><b>【議決事項】</b></p> <p>事務局</p> <p>副会長</p>	<p>第4号 平成30年度事業計画（案）について</p> <p>第5号 平成30年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>資料に基づき、議題を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例えばノーマイカーデーなど、事業があまり進んでいないものにお金をつけてはどうか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノーマイカーデーは長岡市役所が主体となって実施しているものである。今後も意見を伺いながら進めていきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中之島地域のデマンドタクシー実証運行について、タクシー運転手にはPRするように伝えたいと思う。実証運行を引き続きお願いしたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業は、協議会運營業務委託費（270万円）の中に含まれているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・含まれていない。長岡市の予算として別途計上する予定である。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議決事項 第4号、第5号を承認してよいか。</li> </ul> <p>(承認された)</p>
<b>【協議事項】</b>	<b>第1号 地域公共交通再編実施計画の基礎検討について</b>
事務局	資料に基づき、議題を説明。
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助制度について、もう少し説明が欲しい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通再編実施計画は、地域全体の交通を総点検し面的に再編するものである。このためにはお金が必要になるので補助メニューを用意している。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を読むと、長岡市はこれ以上バスを充実させないと言っているように感じる。勉強会では前向きな意見は出なかったのか。どのような内容の勉強会を行ったのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会では、再編実施計画のメリットとデメリットを整理し、公共交通網形成計画の事業のうち、どれが長岡市に合っているかを検討した。まだ検討の途中である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市では、新バスシステムを導入し、効果が出始めている。意見交換をしてはどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換は行っていないが、今後、検討を進める中で必要に応じて取り組みたい。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤字路線であればデマンド化しても良いのではないか。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足が深刻な問題であるが、幹線はどうか存続させたいと考えている。山間部の枝線をデマンド化できるのであれば検討したい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡市は H28 に公共交通網形成計画を策定している。再編実施計画を策定すると、計画期間内は計画の内容を変更しづらくなるというデメリットもある。網形成計画のアクションプランを作成するなど、長岡市に合った計画を作成していただきたい。</li> </ul>
【協議事項】	第 2 号 公共交通空白地域（中之島地域）のデマンドタクシー実証運行について
事務局	資料に基づき、議題を説明。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行便数 57 便で 98 名の乗車人数となっている。複数乗車が多いということだと思うが、知り合い同士の乗車が多いのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や知り合い同士の予約がほとんどである。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用登録者数（553 人）に対して利用した人が少ないので、なぜ利用しなかったのか聞いてもらいたい。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートは紙で実施するのではなく、例えば、どこかに集まってもらって話を直接聞くなど、本音を聞いてもらいたい。</li> </ul>
【協議事項】	第 3 号 公共交通空白地有償運送（小国地域）の運行改善について
事務局	資料に基づき、議題を説明。
	(特に意見なし)
【協議事項】	第 4 号 長岡市地域公共交通網形成計画の実施状況について
事務局	資料に基づき、議題を説明。
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業名が「検討」となっているが、検討はしているのではないか。どのようにして評価をしているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を実施しているかどうかで判断している。</li> </ul>

副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICカードについては、最近ではスマホアプリを活用し、自転車を手軽にレンタルできる仕組みも始まっている。自転車アプリの仕組みをバスにも応用できるはずである。最新のテクノロジーにアンテナを立てていただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICカードについて費用を試算したところ、(オリジナルのICカードを導入する場合) 機器導入やソフト開発、実験などで約14億円必要との結果になった。現状では、財政支援が少ないため導入することは難しいと考えている。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のようなICカードシステムを導入するのはシステム開発が高額となるため、例えばシステムはまとめて運輸局で作成し、ハードはバス事業者で整備することも考えられる。</li> </ul>
【その他】	スケジュールについて
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画および歳入歳出予算については、議論の余地があった方が良いので、協議事項として扱っていただきたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年度については第1回協議会を7月ごろに予定している。</li> </ul>
	(以上)

■協議会の様子

